

平成23年度

南観音小学校シラバス (第1学年)



シラバスについて

シラバス(Syllabus)は、「(講義などの)要項, 要旨, 教授細目, 教案」(新クラウン英和辞典)という意味です。シラバスの語源は、ギリシャ語の sittuba(羊皮紙でできた書籍ラベルまたは表紙題)といわれています。

南観音小学校が作成しましたシラバスは、各学年の学習計画において、児童がどのような学習をいつごろ、どのように学び、どこまで理解すればいいのか、評価基準はどのようになっているのか、などを保護者の皆様へお知らせするものです。

このシラバスをご覧になって、保護者の皆様が本校の教育活動に対してご理解とご支援をいただきますとともに、学校と家庭が連携して教育効果を上げることにより、児童のより確かな学力が定着することを願っています。

国語科（1年）

★ 目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。

★ 第1学年の到達目標

- ① 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- ② 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。
- ③ 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

★ 評価について

国語科では、次の5つの観点で評価します。

- ① 国語への関心・意欲・態度
「国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、進んで話したり聴いたり書いたり、楽しんで読書したりしようとする。」
→授業での様子、ノート、ワークシート等
- ② 話す・聞く能力
「相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事な事を落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりしている。」
→授業での様子、ノート、ワークシート等
- ③ 書く能力
「経験した事や想像した事などについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書いている。」
→作文、ノート、単元テスト等
- ④ 読む能力
「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりして本や文章を読んでいる。」
→単元テスト、ワークシート、授業での様子、音読等
- ⑤ 言語についての知識・理解・技能
「伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに文字を正しく、丁寧に書いている。」
→単元テスト、漢字・言葉のプリント等

★ 学習の予定(全306時間内書写34時間)

月	学習すること
4	<ul style="list-style-type: none"> ・みつけたよ ・はきはきあいさつ ・ほんがたくさん ・はじめのれんしゅう
5	<ul style="list-style-type: none"> ・あいうえおのうた ・あめですよ ・みんなにつたえよう ・あひるのあくび ・ひらがなのれんしゅう
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶんをつくろう ・かいがら ・こえのゆうびんやさん ・よんでねきいてね ・どうやってみをまもるのかな ・ひらがなのれんしゅう
7	<ul style="list-style-type: none"> ・こんなことしたよ ・おおきなかぶ ・えにつきをかこう ・むすび、まがり、おれ、おりかえし
9	<ul style="list-style-type: none"> ・あるけあるけ/木 ・はなしたいなききたいな ・かぞえうた ・おもいだしてかこう ・かんじのはなし ・ひらがなのひょう
10	<ul style="list-style-type: none"> ・サラダでげんき ・わたしのはっけん ・とめ、はらい、はね
11	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなふね ・「すきなもののクイズ」をしよう ・じゅんじょよくかこう ・おれ、まがり、そり
12	<ul style="list-style-type: none"> ・おとうとねずみチロ ・ひつじゅん
1	<ul style="list-style-type: none"> ・むかしばなしをたのしもう ・「じゃんけんやさん」をひらこう ・ことばあそびをしよう ・かきぞめをしよう
2	<ul style="list-style-type: none"> ・はがぬけたらどうするの ・たのしかったね、一年生 ・かくのながさとほうこう
3	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱいになあれ ・かん字のかきかた

算数科（1年）

★ 目標

算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てます。

★ 第1学年の到達目標

- ① 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにします。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようになります。
- ② 具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにします。
- ③ 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにします。
- ④ 具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図などに表したり読み取ったりすることができるようにします。

★ 学習の予定(全136時間)

月	学習すること
4	なかまづくりとかず こえに だして いおう！！
5	なんばんめ いくつと いくつ
6	あわせていくつ ふえるといくつ のこりはいくつ ちがいはいくつ
7	10よりおおきいかず なんじ なんじはん はなは なんこ さいたかな
9	どちらが ながい 3つの かずの けいさん どちらが おおい
10	たしざん かたちあそび
11	ひきざん どんな けいさんに なるのかな
12	どちらが ひろい
1	20より おおきい かず
2	なんじなんぷん 「ビルを つくろう」 ずを つかって かんがえよう かたちづくり
3	「ばしよを あらわそう」 「けいさんピラミッド」 1ねんの ふくしゅう

★ 評価について

算数科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 算数への関心・意欲・態度
「数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。」
→授業での様子、提出物、ノート等
- ② 数学的な考え方
「数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。」 →単元テスト、授業での様子、ノート等
- ③ 数量や図形についての技能
「整数の計算をしたり、身の回りにある量の大きさを比較したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。」
→単元テスト、プリント、ノート等
- ④ 数量や図形についての知識・理解
「数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を豊かにしている。」
→単元テスト、プリント、発表等

生活科（1年）

★ 目標

具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心を持ち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養います。

★ 第1学年の到達目標

- ① 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにします。
- ② 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにします。
- ③ 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにします。
- ④ 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにします。

★ 学習の予定(全102時間)

月	学習すること
4	どきどき わくわく 1ねんせい
5	がっこうだいすき
6	なつだ いっしょに あそぼうよ
7	
9	いきものとなかよし
10	たのしさ いっぱい あき いっぱい
11	あきの おもちや だいしゅうごう
12	みんな いっしょに
1	ふゆを たのしもう
2	
3	もうすぐ 2ねんせい

★ 評価について

生活科では、次の3つの観点で評価します。

① 生活への関心・意欲・態度

「身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、進んでそれらとかかわり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。」 →授業での様子、発見カード、提出物等

② 活動や体験についての思考・表現

「調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、振り返ったりして、それをすなおに表現している。」 →授業での様子、作品、発見カード等

③ 身近な環境や自分についての気付き

「具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子に、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付いている。」

→授業での様子、発見カード等

音楽科（1年）

★ 目標
 表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養います。

★ 第1学年の到達目標

- ① 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- ② 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにします。
- ③ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにします。

★ 評価について
 音楽科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 音楽への関心・意欲・態度
 「楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組みもうとする」→授業での様子、合唱を聴き合う会の様子等
- ② 音楽表現の創意工夫
 「音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。」→授業での様子等
- ③ 音楽表現の技能
 「音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。」→授業での様子等
- ④ 鑑賞の能力
 「音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気付き、味わって聴いている。」→授業での様子、鑑賞カード等

★ 学習の予定(全68時間)	
月	学習すること
4	・校友歌・あいさつソング・さんぽ ・どんなうたがあるかな・かもつれっしゃ ◎サンダーバード
5	・かたつむり (共)・ひらいたひらいた (共) <にっぽんのうた みんなのうた> ・なべなべ・おちゃらか
6	◎わらべうた <わくわくりズム> ・たんとうんであそぼう・ぶんぶんぶん
7	・しろくまのジェンカ・ポンポンポップコーン ◎ジェンカ <にっぽんのうた みんなのうた> ・うみ (共)・たなばたさま
9	<どれみとなかよし> ◎どれみのうた・どれみのキャンディー ・ひのまる (共)・まねっこうた
10	<こんにちは けんぼんハーモニカ> ・まほうのど・あのね・どんぐりぐりぐり
11	<いいおとみつけて> ◎おもちゃのシンフォニー・おとのマーチ <おとのスケッチ>がっきをつくってみよう
12	<ようすをおんがくで> ◎おどるこねこ・すずめがちゅん <にっぽんのうた みんなのうた> ・たきび・おしょうがつ
1	・おもちゃのチャチャチャ ◎おもちゃのへいたい
2	<みんなのおんがくパーティー> ・フルーツケーキ・どんなゆめ・もりのくまさん
3	・アイアイ <にっぽんのうた みんなのうた> ・うれしいひなまつり

図画工作科（1年）

★ 目標

表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養います。

★ 第1学年の到達目標

- ① 進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わえるようにします。
- ② 造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせられるようにします。
- ③ 身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取れるようにします。

★ 学習の予定(全68時間)

月	学習すること
4	おひさま にこにこ すきなもの なあに
5	ねんどで つみき みんなで かざろう ドアの むこうに
6	かんじたこと、おもったこと クッキーやさんになろう
7	おって たてて ゆめのまち すなや つちと なかよし
9	どんな かたちの かみにも はこの なかまたち かげを うつして
10	かたちから うまれたよ かげを うつして どうぶつさん だいすき
11	なにに なるかな おはなし だいすき
12	プレゼントを どうぞ
1	いろいろ ペット のって みたいな
2	ニョキニョキ とびだせ
3	コロコロ ゆらゆら おもいでぶくろづくり

★ 評価について

図画工作科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 造形への関心・意欲・態度
「思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。」
→授業での様子等
- ② 発想や構想の能力
「感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、つくり方などを考えたりしている。」
→授業での様子、作品等
- ③ 創造的な技能
「体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表している。」
→授業での様子、作品等
- ④ 鑑賞の能力
「身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりしている。」
→授業での様子等

体育科（1年）

★ 目標

心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てます。

★ 第1学年の到達目標

- ① 簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養います。
- ② だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度をそだてます。

★ 学習の予定(全102時間)

月	学習すること
4	ならびっこ ゆうぐ・てつぼうあそび
5	かけっこ・リレーあそび うんどうかい
6	おにあそび 新体力テスト
7	みずあそび
9	ドッジボール
10	とびっこあそび
11	なわとびあそび
12	とびばこ・マット・へいきん台あそび
1	なわとびあそび
2	がんばりっこ
3	サッカーゲーム

★ 評価について

体育科では、次の3つの観点で評価します。

- ① 運動への関心・意欲・態度
「運動に進んで取り組むとともに、だれとでも仲よく、健康・安全に留意しようとする。」
→授業での様子、学習カード等
- ② 運動についての思考・判断
「運動の仕方を工夫している。」
→授業での様子等
- ③ 運動の技能
「運動を楽しく行うための基本的な動きを身に付けている。」
→授業での様子等

道徳（１年）

★ 目標

道徳教育の目標は、第１章総則の第１の２に示すところにより、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。

道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深め、道徳的実践力を育成します。

★ 学習の予定(全34時間)

月	学習すること
4	がっこうせいかつ きもちがいいね おはよう
5	ちかみち たのしいね あぶないよ サンドイッチだね
6	そらをとびたい かぼちゃのつる はしのうえのおおかみ たからのもり
7	プールにはいりたい しんちゃんの三りんしゃ
9	せいとんがかり ありがとう ピョンタをたすけて うさこともんきちのしっぱい
10	あさがお きんのおのぎんのおの こくぼんがにっこりするかな
11	しっぱいしたって やめなさいよ おちば ひしゃくぼし
12	あめふり いまならまにあう
1	オアシスあいさつ どうしたらいいかな なわとびカード
2	あんしんだね おふろばそうじ ちいさなふとん
3	まど 二ねんせいになるよ